

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 中広  
 コード番号 2139 URL <http://www.chuco.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 後藤 一俊  
 (氏名) 松田 隆

TEL 058-247-2511

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	4,581	—	309	—	311	—	179	—
25年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 183百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	27.73	27.22
25年3月期第3四半期	—	—

(注) 第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,771	931	33.6
25年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 931百万円 25年3月期 100百万円

(注) 第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	—	330	—	310	—	200	—	30.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	6,734,000 株	25年3月期	6,718,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	243,864 株	25年3月期	243,786 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	6,483,129 株	25年3月期3Q	6,462,998 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、一昨年からの、円安・株高の進行に加え、東京オリンピック開催の決定等の影響から、景気は回復基調にあるものの、消費税増税後の消費の落ち込み、円安による輸出の拡大の伸び悩みや原材料費の高騰等、不安材料も見受けられる状況となっております。

このような状況下、当社グループが属する広告業界におきましては、足元の景気動向を反映し、広告出稿は堅調に推移いたしております。

当社グループにおきましても、足元の景気動向を好機と捉え、不動産関連・自動車ディーラー等、大型消費財を扱う広告主からの受注獲得に取り組んでまいりました。

主力事業であるフリーマガジンにおきましては、第1四半期に1誌創刊するとともに、VC(※)契約による全国展開も図ってまいりました。

これらの結果、広告の受注は順調に伸び、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は4,581,749千円、売上総利益は1,948,211千円となりました。

利益面では、営業利益は309,659千円、経常利益は311,802千円、四半期純利益は179,788千円となりました。

セグメント別の業績は次の通りです。

#### a. メディア事業

メディア事業では、平成25年6月28日に、三重県東紀州に『地域みっちゃく生活情報誌® からっとclub』(22,000部発行)を創刊いたしました。既存誌につきましても、名古屋市内全域配布に向けて注力するとともに、他のエリアにおきましても配布エリアを拡大し、受注増に努めました。

また、フリーマガジンの全国展開として、当第3四半期連結累計期間までにVC契約を5社と締結し、合計12社といたしました。

これらの結果、メディア事業の売上高は2,557,177千円となりました。

なお、平成25年12月末現在、当社が発行するフリーマガジンは41誌、発行部数252万部となり、VC契約による発行も合わせますと51誌、総発行部数311万部となりました。

また、当社が運営いたします地域みっちゃく生活情報総合ポータルサイト『フリモ』(furimo.jp)の会員数は94,938名、掲載店舗数は17,585件となっております。

※VCとは、複数の仲間が独立性を保ちながら志を共に共同で企画・営業・運営をする組織。地域社会に貢献するというボランティア精神(Volunteer Spirit)と事業成熟(Win Victory)を目指します。

#### b. 広告SP事業

広告SP事業では、第1四半期に、滋賀県におけるフリーマガジン事業の拠点とのシナジー効果による広告主獲得を目的に滋賀支局を開設し、順調に受注を獲得いたしました。

また、消費税増税前の駆け込み需要の影響から、不動産関連や自動車ディーラー等の広告出稿が増加したことや、医薬品メーカーのテレビCMを獲得できたこと等から、受注の獲得は好調に推移いたしました。

これらの結果、広告SP事業の売上高は2,024,571千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産残高は2,771,420千円、負債の残高は1,840,142千円、純資産の残高は931,277千円となり、自己資本比率は33.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月2日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、当社が発行済全株式を取得した株式会社エルアドを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		564,219
受取手形及び売掛金		751,982
商品		9,013
仕掛品		27,795
貯蔵品		729
未収入金		47,694
繰延税金資産		18,021
その他		74,442
貸倒引当金		△7,553
流動資産合計		1,486,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)		260,184
土地		695,382
その他(純額)		86,345
有形固定資産合計		1,041,912
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券		62,070
破産更生債権等		115,727
差入保証金		153,217
その他		20,806
貸倒引当金		△149,638
投資その他の資産合計		202,183
固定資産合計		1,285,075
資産合計		2,771,420

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間  
(平成25年12月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	607,151
短期借入金	332,000
1年内返済予定の長期借入金	106,332
未払金	43,759
未払費用	78,695
未払法人税等	92,593
前受金	20,306
預り金	58,684
賞与引当金	13,774
その他	58,751
流動負債合計	1,412,049
固定負債	
長期借入金	341,123
リース債務	74,264
その他	12,706
固定負債合計	428,093
負債合計	1,840,142
純資産の部	
株主資本	
資本金	381,050
資本剰余金	71,550
利益剰余金	485,739
自己株式	△15,753
株主資本合計	922,585
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	8,691
その他の包括利益累計額合計	8,691
純資産合計	931,277
負債純資産合計	2,771,420

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	4,581,749
売上原価	2,633,538
売上総利益	1,948,211
販売費及び一般管理費	1,638,551
営業利益	309,659
営業外収益	
受取利息	487
受取配当金	4,679
受取賃貸料	9,104
その他	2,666
営業外収益合計	16,939
営業外費用	
支払利息	6,359
支払手数料	2,646
車両事故損失	4,553
その他	1,237
営業外費用合計	14,796
経常利益	311,802
特別利益	
固定資産売却益	89
投資有価証券売却益	244
段階取得に係る差益	1,950
負ののれん発生益	1,045
特別利益合計	3,329
特別損失	
固定資産除却損	7,324
減損損失	458
特別損失合計	7,782
税金等調整前四半期純利益	307,349
法人税、住民税及び事業税	120,902
法人税等調整額	6,657
法人税等合計	127,560
少数株主損益調整前四半期純利益	179,788
四半期純利益	179,788



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益		179,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金		4,094
その他の包括利益合計		4,094
四半期包括利益		183,883
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益		183,883
少数株主に係る四半期包括利益		—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	メディア事業	広告S P事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,557,177	2,024,571	4,581,749	—	4,581,749
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,557,177	2,024,571	4,581,749	—	4,581,749
セグメント利益	388,156	269,216	657,372	△347,712	309,659

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に総務及び経理等の管理部門及びクリエイティブ部門にかかる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

重要な負ののれん発生益として、株式会社エルアドの発行済株式の全てを取得し、同社を連結子会社としたことによる1,045千円を計上しております。

なお当該負ののれん発生益は、各報告セグメントに配分していない全社の特別利益であります。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、四半期連結財務諸表を作成しております。前第3四半期連結累計期間についての情報は記載しておりません。